（様式１）（単体の場合）

**参　加　表　明　書**

令和　　年(　　　　年) 月 日

　（あて先）

公立大学法人滋賀県立大学理事長　井手　慎司

（提出者） 住所

会社名

　　　　代表者 役職名

　　　　 氏 名 印

業務の名称 令和６年度第Ｓ－高専１号　滋賀県立高等専門学校新築工事設計業務委託

標記業務の技術提案書に基づく選定の参加について関心がありますので、定められた様式および書類を添付して参加を表明します。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会社名 |  | | | |
| 滋賀県建設工事等入札参加資格者名簿の番号 | |  | | |
| 参加資格要件 | | | | |
| (a)一級建築士事務所登録番号 |  | | 登録年月日 |  |
| (b)業務実績 | | | | |
| 業務名称 |  | | | |
| 業務の発注者名 |  | | | |
| 受注形態 |  | | | |
| 施設の所在地 |  | | | |
| 業務期間 |  | | | |
| 業務概要 | 施設用途：  延床面積：  構　　造： | | | |
| 施設完成年月日 |  | | | |
| 担当者連絡先 | | | | |
| 所属名 |  | | 担当者名 |  |
| 電話番号 |  | | FAX番号 |  |
| E-mail |  | | | |

※滋賀県建設工事等入札参加資格者名簿の番号は、当該資格登録番号を有する場合に記載してください。

※参加資格要件を確認するため、(a)および(b)について、以下の添付書類を添付してください。なお、業務実績は１件のみ記載することとし、受注形態には「単独」または「共同体」のいずれかを記載してください。

(a)：建築士法第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証する書類の写し

(b)：業務実績の内容が確認できる書類（公共建築協会の公共建築設計者情報システム（PUBDIS）の業務カ

ルテ、または契約書、施設概要や図面等の資料）の写し

（様式１）（設計共同体の場合）

**参　加　表　明　書**

令和　　年(　　　　年) 月 日

　（あて先）

公立大学法人滋賀県立大学理事長　井手　慎司

〇〇・〇〇共同体

　　　　　　　　　　　　　　　共同企業体の名称を明記してください。

（代表構成員）　　　住所

電話番号

会社名

　　　　代表者名

（構成員）　　　住所

　　　　　　　　会社名

　　　　　　　　代表者名

　　　　　　　　電話番号

（構成員）　　　住所

　　　　　　　　会社名

　　　　　　　　代表者名

電話番号

業務の名称 令和６年度第Ｓ－高専１号　滋賀県立高等専門学校新築工事設計業務委託

標記業務の技術提案書に基づく選定の参加について関心がありますので、定められた様式および書類を添付して参加を表明します。

【代表構成員名】：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加資格要件 | | | |
| (a)一級建築士事務所登録番号 |  | 登録年月日 |  |
| (b)業務実績 | | | |
| 業務名称 |  | | |
| 業務の発注者名 |  | | |
| 受注形態 |  | | |
| 施設の所在地 |  | | |
| 業務期間 |  | | |
| 業務概要 | 施設用途：  延床面積：  構　　造： | | |
| 施設完成年月日 |  | | |
| 担当者連絡先 | | | |
| 所属名 |  | 担当者名 |  |
| 電話番号 |  | FAX番号 |  |
| E-mail |  | | |

【構成員名】：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加資格要件 | | | |
| (a)一級建築士事務所登録番号 |  | 登録年月日 |  |

【構成員名】：

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 参加資格要件 | | | |
| (a)一級建築士事務所登録番号 |  | 登録年月日 |  |

※参加資格要件を確認するため、(a)および(b)について、以下の添付書類を添付してください。なお、業務実績は代表構成員の実績を１件のみ記載することとし、受注形態には「単独」または「共同体」のいずれかを記載してください。

(a)：建築士法第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていることを証する書類の写し

(b)：業務実績の内容が確認できる書類（公共建築協会の公共建築設計者情報システム（PUBDIS）の業務カ

ルテ、または契約書、施設概要や図面等の資料）の写し

（様式１－１）

**誓　約　書**

令和　　年(　　　　年) 月 日

　（あて先）

公立大学法人滋賀県立大学　理事長　井手　慎司

（提出者） 住所

電話番号

称号または名称

　　　　代表者 役職名

　　　　 氏 名 　　　 印

公立大学法人滋賀県立大学発注の下記の委託業務に関し、公告に定める「プロポーザルに参加する者に必要な資格」のすべてを満たしているとともに、添付資料に記載した事項は事実と相違ないことを誓約します。

委託業務の名称 令和６年度第Ｓ－高専１号

　　　　　　　　　　滋賀県立高等専門学校新築工事設計業務委託

※設計共同体の場合、構成員ごとに１枚ずつ提出してください。

（様式２）

**業務実施体制**

【担当チーム】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分野 | 業務分担 | 氏名 | 所属・役職 |
| 建　築 | 管理技術者 |  |  |
| 総合担当主任技術者 |  |  |
| 構造担当主任技術者 |  |  |
| 積算担当主任技術者 |  |  |
| 電気設備 | 電気設備担当主任技術者 |  |  |
| 機械設備 | 機械設備担当主任技術者 |  |  |

注：所属・役職については、技術提案書の提出者以外の協力事務所等に所属する場合は、協力事務所等も記述すること

【協力事務所等】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 称号または名称 | |  |
| 所在地 | |  |
| 代表者 | |  |
| 業務実績 | 主要業務 |  |
| 同種または類似業務 |  |
| 本業務に関わる担当予定者数 | |  |
| 協力を受ける内容 | |  |

注：協力事務所がある場合または学識経験者等の技術協力を受けて業務を実施する場合に記入する。協力事務所等が複数ある場合は適宜記入欄を区切る。なお、業務実績は協力事務所としての実績とする。

（様式３）

**予定技術者の経歴等**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 業務分担 |  | | 生年月日 | | 年　　月　　日 | |
| 氏　　名 |  | | | | | |
| 所属・役職 |  | | | | | |
| 所有技術資格（資格の種類、部門、取得年月日等） |  | | | | | |
| 業務経歴等 |  | | | | | |
| 手持ち業務の状況（令和６年７月16日現在） | | | | | | |
| 業務名 | 発注機関 | 構造・階数 | | 面積 | | 履行期間 |
|  |  |  | |  | |  |
|  |  |  | |  | |  |
|  |  |  | |  | |  |
|  |  |  | |  | |  |
|  |  |  | |  | |  |

注１：業務分担は、管理技術者、総合担当主任技術者、構造担当主任技術者、積算担当主任技術者、電気設備担当主任技術者、機械設備担当主任技術者の名称を記載すること。

注２：所有技術者資格欄については、技術者要件となっている資格等について記載するとともに、その資格証の写しを添付すること。

（様式４）

**過去１５年間の同種または類似業務の実績**

【事務所用】

|  |  |
| --- | --- |
| 業務分類 | 同種業務　　・　　類似業務 |
| 業務名 |  |
| 発注機関名 |  |
| 実施時期 |  |
| 業務の概要 |  |
| 技術的特徴 |  |

注１：業務分類は、当該説明書の「技術提案書等の作成および記載上の留意事項」において定義した同種業務または類似業務を記載すること。

注２：同種・類似の実績は最大４件まで提出が可能とする。

注３：記載する業務について、業務実績の内容（事務所名を含む）が確認できる書類（契約書、施設概要や図面等の資料、体制図の写し等）を添付すること。

（様式４）

**過去１５年間の同種または類似業務の実績**

【技術者用】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業務分担 |  | 氏　名 |  |
| 業務分類 | 同種業務　　・　　類似業務 | | |
| 業務名 |  | | |
| 発注機関名 |  | | |
| 実施時期 |  | | |
| 業務の概要 |  | | |
| 技術的特徴 |  | | |
| 当該技術者の業務担当の内容 |  | | |

注１：業務分担は、管理技術者、総合担当主任技術者、および構造担当主任技術者の名称を記載すること。

注２：業務分類は、当該説明書の「技術提案書等の作成および記載上の留意事項」において定義した同種業務または類似業務を記載すること。

注３：同種・類似の実績は最大２件まで提出が可能とする。

注３：記載する業務について、業務実績の内容（事務所名や従事者名を含む）が確認できる書類（契約書、施設概要や図面等の資料、体制図の写し等）を添付すること。

（様式５）

**実施方針・実施フロー・工程表(1)**

**【実施方針】**

|  |
| --- |
|  |

（様式５）

**実施方針・実施フロー・工程表(2)**

**【実施フロー】**

|  |
| --- |
|  |

**【工程表】**

|  |
| --- |
|  |

注：工程表については、契約の日（令和６年10月上旬を予定）から基本設計および実施設計業務の終期である令和８年１月末までの工程を記載すること。

（様式６）

設計共同体協定書

（目的）

第１条　当該設計共同体は、次の業務（以下「本業務」という。）を共同連帯して行うことを目的とする。

　一　公立大学法人滋賀県立大学（以下「発注者」という。）発注に係る滋賀県立高等専門学校新築設計工事設計業務（当該業務内容の変更に伴う業務を含む。以下「本業務」という。）

　二　前号に附帯する業務

（名称）

第２条　当設計共同体は、○○設計共同体（以下「共同体」という。）と称する。

（事務所の所在地）

第３条　共同体は、事務所を○○県○○市○○町○○番地に置く。

（成立の時期および解散の時期）

第４条　共同体は、令和〇年〇月〇日に成立し、本業務の委託契約の履行後３月を経過するまでの間は、解散することができない。

２　本業務を受託することができなかったときは、共同体は、前項の規定にかかわらず、本業務に係る委託契約が締結された日に解散するものとする。

（構成員の住所および名称）

第５条　共同体の構成員は、次のとおりとする。

　　　　　○○県○○市○○町○○番地

　　　　　　○○株式会社

○○県○○市○○町○○番地

　　　　　　○○株式会社

（代表者の名称）

第６条　共同体は、○○株式会社を代表者とする。

（代表者の権限）

第７条　共同体の代表者は、本業務の履行に関し、共同体を代表して、その権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者および監督官庁等と折衝する権限ならびに業務委託料（前金払および部分払金を含む。）の請求、受領および共同体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

２　構成員は、成果物（契約書に規定する指定部分に関する成果物および部分引渡しに関する成果物を含む。）等について、契約日以降著作権法（昭和４５年法律第４８号）第２章および第３章に規定する著作者の権利が存続する間、当該権利に関し発注者と折衝等を行う権限を、共同体の代表者である企業に委任するものとする。なお、共同体の解散後、共同体の代表者である企業が破産または解散した場合においては、当該権利に関し発注者と折衝等を行う権限を、代表者である企業以外の構成員である一の企業に対しその他の構成員である企業が委任するものとする。

（分担業務）

第８条　構成員の本業務の分担は、次のとおりとする。ただし、分担業務の一部につき発注者と契約内容の変更増減があったときは、それに応じて分担の変更があるものとする。

　　○○の○○業務　○○株式会社

　　○○の○○業務　○○株式会社

（構成員の出資の割合）

第９条　構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、本業務について発注者と契約内容の変更増減があっても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

　　　　○○株式会社　　　○％

　　　　○○株式会社　　　○％

２　金銭以外のものによる出資については、時価を参酌のうえ構成員が協議して評価するものとする。

（運営委員会）

第10条　共同体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、本業務の履行に当たるものとする。

（構成員の責任）

第11条　構成員は、運営委員会が決定した工程表によりそれぞれの分担業務の進捗を図り、委託契約の履行に関し連帯して責任を負うものとする。

（取引金融機関）

第12条　共同体の取引金融機関は、○○銀行○○支店とし、代表者の名義により設けられた別口預金口座によって取引するものとする。

（決算）

第13条　共同体は、業務完了の都度、本業務について決算するものとする。

（利益金の配当の割合）

第14条　決算の結果利益を生じた場合には、第９条に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

（欠損金の負担の割合）

第15条　決算の結果欠損金を生じた場合には、第９条に規定する割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

（構成員の必要経費の分配）

第16条　構成員はその分担業務を行うため、運営委員会の定めるところにより必要な経費の分配を受けるものとする。

（共通費用の分担）

第17条　本業務を行うにつき発生した共通の経費等については、分担業務額の割合により運営委員会において、各構成員の分担額を決定するものとする。

（構成員の相互間の責任の分担）

第18条　構成員がその分担業務に関し、発注者および第三者に与えた損害は、当該構成員がこれを負担するものとする。

２　構成員が他の構成員に損害を与えた場合においては、その責任につき関係構成員で協議するものとする。

３　前２項に規定する責任について協議が整わないときは、運営委員会の決定に従うものとする。

４　前３項の規定は、いかなる意味においても第11条に規定する共同体の責任を免れるものではない。

（権利義務の譲渡の制限）

第19条　本協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

（業務途中における構成員の脱退）

第20条　構成員は、共同体が本業務を完了する日までは脱退することはできない。

（業務途中における構成員の破産又は解散に対する処置）

第21条　構成員のうちいずれかが業務途中において破産または解散した場合においては、発注者の承認を得て、残存構成員が共同連帯して当該構成員の分担業務を完了するものとする。ただし、残存構成員のみでは適正な履行の確保が困難なときは、残存構成員全員および発注者の承認を得て、新たな構成員を当該共同体に加入させ、当該構成員を加えた構成員が共同連帯して破産または解散した構成員の分担業務を完了するものとする。

２　前項の場合においては、第18条第２項および第３項の規定を準用する。

（解散後の瑕疵に対する構成員の責任）

第22条　共同体が解散した後においても、本業務につき瑕疵があったときは、各構成員は共同連帯してその責めに任ずるものとする。

（協定書に定めのない事項）

第23条　この協定書に定めのない事項は、運営委員会において定めるものとする。

○○株式会社ほか○社は、上記のとおり○○設計共同体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書○通を作成し、各通に構成員が記名押印し、各自所持するものとする。

令和○○年○○月○○日

　　　　　　〇〇株式会社

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　〇〇株式会社

　　　　　　　　　　　　　　　　　代表取締役　　　　　　　　　　　　　　印

○○設計共同体協定書第８条に基づく協定書（案）

公立大学法人滋賀県立大学発注にかかる発注に係る滋賀県立高等専門学校新築設計工事設計業務については、設計共同体協定書第８条の規定により、当共同体構成員が分担する業務の価格を次のとおり定める。

記

分担業務の価格（消費税および地方消費税分を含む。）

　　　○○○の○○業務　　○○設計事務所　　○○円

○○○の○○業務　　○○設計事務所　　○○円

○○○の○○業務　　○○設計事務所　　○○円

〇〇設計共同体構成員は、上記のとおり分担業務の価格を定めたので、その証拠として この協定書○通を作成し、各通に構成員が記名押印して各自所持するものとする。

令和　　年　　月　　日

○○設計共同体

代表構成員　　　　○○株式会社

代表取締役　○○○○　　印

構成員　　　　○○株式会社

代表取締役　○○○○　　印

（様式７）

**技 術 提 案 書**

委託業務の名称 令和６年度第Ｓ－高専１号

　　　　　　　　　　滋賀県立高等専門学校新築工事設計業務委託

履行の期限　　　　令和８年１月31日

標記業務について、技術提案書を提出します。

令和　　年(　　　年) 月 日

　（あて先）

公立大学法人滋賀県立大学　理事長　井手　慎司

（提出者） 住所

電話番号

称号または名称

　　　　代表者 役職名

　　　　 氏 名

(作成者） 担当部署

氏名

FAX

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　E-mail

※押印は不要とする。

（様式７－①）

**特定テーマに対する技術提案**

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマの名称 | 学生および教職員にとって使いやすく、セキュリティにも配慮したエリアゾーニング、施設配置、動線計画の提案 |
|  | |

（様式７－②）

**特定テーマに対する技術提案**

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマの名称 | 設計および施工期間の短縮を図るための方策の提案。複数工区に分割し同時期に工事を実施することが想定されるため、施工を円滑かつ効率的に実施するための方策の提案 |
|  | |

（様式７－③）

**特定テーマに対する技術提案**

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマの名称 | 将来の教育内容の変化など、諸室の用途・機能など変更に備えたフレキシビリティの確保に係る方策の提案 |
|  | |

（様式７－④）

**特定テーマに対する技術提案**

|  |  |
| --- | --- |
| 特定テーマの名称 | ライフサイクルコスト（初期投資費およびランニングコスト）の縮減を図るための方策の提案 |
|  | |

（様式８）

見　積　書

【円】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 見積金額  **（税込み）** |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 業務名称 | 令和６年度第Ｓ－高専１号  滋賀県立高等専門学校新築工事設計業務委託 | | | | | | | | | |
| 委託場所 | 野洲市市三宅 | | | | | | | | | |
| 上記の設計業務委託（建築設計）について、上記の金額をもって見積いたします。  令和　年　月　日  　見　積　者　　住　所  　　　　　　　　称号または名称  　　　　　　　　氏　名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印  契約担当者　　公立大学法人滋賀県立大学理事長　井手　慎司 | | | | | | | | | | |

※内訳書の提出は不要

（様式９）

**質　問　票**

　　委託業務の名称　：　令和６年度第Ｓ－高専１号

　　　　　　　　　　　　　滋賀県立高等専門学校新築工事設計業務委託

住　　所

称号または名称

代表者名

電　　話

Ｆ Ａ Ｘ

E - mail

|  |  |
| --- | --- |
| 番号 | 質　　疑 |
| １ |  |
| ２ |  |
| ３ |  |
| ４ |  |
| ５ |  |

一項目ずつ簡潔に記載し、必要に応じて行を追加すること。